

公開シンポジウム

子ども政策の総合化について考える

本シンポジウムでは、教育・福祉・医療などの縦割り行政を架橋する子ども政策を打ち立てている地方自治体や、子育て支援を展開するNPO法人の実践・成果・課題を紹介し、子どもの成長発達にかかわる政策立案における今後の検討課題を明らかにします。それにより「子ども政策の総合化」の重点を明確にするとともに、そのための体制等について具体的に検討・構想するための手がかりを共有します。

縦割り行政を架橋する「横の連携」はもちろん、出産・乳幼児保育から義務教育までの期間のみならず、高等学校や大学・専門学校などの高等教育機関への進学の支援、さらにはその後の就職の支援に至るまでの「縦の接続」を整備する必要性と重要性について共に考えます。

日程 2021年10月31日 日

時間 14:00～17:00（開場13:30）



オンライン開催

P R O G R A M	【司会】	勝野 正章（日本学術会議会員 東京大学教授）
	【開会挨拶】	遠藤 利彦（日本学術会議会員 東京大学教授）
	【説明】	「子ども政策の現状と動向」 秋田 喜代美（学習院大学教授 東京大学名誉教授）
	【講演1】	「東京都の子供政策と東京都こども基本条例について」 梶原 洋（東京都副知事） 【コメント】一場 順子（弁護士・日弁連子どもの権利委員会幹事）
	【講演2】	「福祉と教育のはざままで子どもの成長を見守る」 荘保 共子（認定NPO法人こどもの里 理事長） 【コメント】岡部 美香（日本学術会議会員 大阪大学教授）
	【指定討論】	「子ども政策の総合化の意義と課題」 小玉 重夫（日本学術会議連携会員 東京大学教授）
	【閉会挨拶】	浅井 幸子（日本学術会議連携会員 東京大学教授）

参加費無料

オンライン開催

定員 500名

事前申込制



お申し込み

事前参加登録をお願いします。

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/35507/>

参加申込への自動返信メールにて、当日のZoomのURLをご案内致します。
届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認の上、下記よりお問い合わせください。



お問い合わせ

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/contact-20211031symposium/>

※お返事までにお時間をいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

【主催】日本学術会議心理学教育学委員会 排除・包摂と教育分科会

日本学術会議心理学教育学委員会 乳幼児発達・保育分科会

【共催】東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター（Cedep）

